

8月の行事

- 16日・日本語教室 (13時～、市役所第2会議室)
- 19日・国府盆踊り (19時30分～)
- 20日・人権、行政相談 (10時～15時、社会福祉センター)
- 24日・俳句教室 (9時30分～、市役所第2会議室)
- 26日・法律相談 (10時～12時、社会福祉センター)
- 29日・中央高齢者教室 (10時～、社会福祉センター、「同和教育」と「秋まきの草花について」)

——とじておくと便利です——

なんこく

広報

8/15 1978 No.270

真夏の太陽の下で熱戦……

第9回土佐長岡地区子供会ソフトボール大会
(8月10日、高専グラウンド)

編集・発行/南国市広報委員会

農業のゆくえ

..... 広報座談会



格段に少ない、人と合う機会、積極性を持つて花嫁を

▼次に、「農家の花嫁不足」が以前からいわれています。若い人たち同志が話し合う機会が少ない、など、その原因はいろいろ考えられますが、関係機関ではそのような機会を作ることの工夫はしていませんか。

▼〈市農協〉そのことは常に頭にあるが、まだ具体的に実施したことはありません。しかし、表情をみると、農業にとって非常に重要な問題となつてきています。

▼農業はその性質上、どうしても人と付き合う機会が他の職業と違って格段に少ないので、結婚から

遠ざかるということもいえます。

▼農家の独身者に積極性が不足しているのではないかと、休みをつくつて花嫁を連れてくるような努力も必要ではないでしょうか。

▼農家に育った女性でも、親が農業をきょうため農家に嫁がせないという例も聞きました。親にも問題はあつたと思いませんか。

▼若い農業者のみさんの理想論はどうかでしょうか。

▼結婚したら妻には自分と同じような農作業はさせたくないですね。

▼無理のいかない程度でいっしょになつてやつてもらいたいと思

農業のよさを見直す必要、今こそ、がんばつて農業を

▼そのほかで気のついたことはありますか。

▼サラリーマンが一応定年まで勤めたとしても、退職金でそれだけの土地が買えるか。その意味での農家の地位はずいぶん高いと思

▼食糧難もいわれている、まさかのときには農家が強い。機械化も進み、適当な運動にもなり、寿命が長くなることにつながるような気がします。もう少し、農業のよさをみんなが見直す必要があるのではないのでしょうか。

▼米飯給食も検討すべき時期にきたのではないかと、慎重な検討が必要

▼農業から他産業へと、今までに農業人口の減少もずいぶんあつたが、どんなことがあつても農業が

▼私は農業があまり好きではないので、農業をしている人との結婚は考えていません。しかし、恋愛で「決めた人」となら農業もします。

▼私は農業はさせません。勤めてくれて、朗らかな女性がいい。

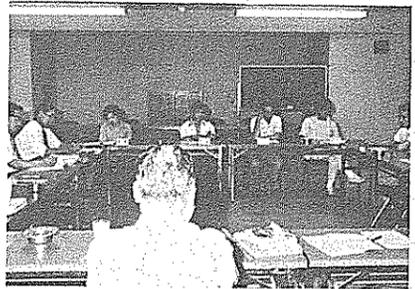
▼農協あたりで「花嫁銀行」的なものを設置したらいいと思います。がんばつて農業をやつたらいいと思います。

▼化学肥料を多く使つた産物は確かに自然のものよりおいしくないので、最近は収入を高めるだけに追われ、「じっくり農業をする」人が激減していると思

▼市内や市外での、農業後継者のグループ交換会などを計画してはどうでしょうか。

▼「農業」のことは、この程度ではもちろん語り尽くせません。しかし、農業は南国市産業の柱です。関係各機関の「指導をお願いする」とともに、若い農業者の飛躍をお祈りします。

今日はどうもありがとうございました。



毎日の農業と相反する「農政」、末端的な解決策探求に終つている

▼「農政」というとつかみどころがない感じがしますが、あまり難しく考えないで日頃感じていることを率直にお話してください。

まず、関係機関から見た「農業」はどうでしょうか。

▼〈普及所〉農業も企業である」といわれて久しいが、企業的にはまだまだ遠いように思います。依然として個別農家の所得向上に重点がおかれているようで、この傾向は今後もしばらく続くでしょう。

所得の面からみると複合経営が主になるでしょうが、生産性の面で種々の無理、無駄が生じてきます。この無理、無駄を省くために

は、問題点を話し合い、解決策をさぐる農家の組織、とくに若い人の組織が必要です。これからの農業経営は、この組織が地域の中心になつて進めていくべきです。後継者難がさげられる昨今だが、誰でもが後継者になつたり、無制限に後継者がなくなるといふことは考えものです。

とにかく、若く条件のそろつた農業者をつくるよう努力していきたいと思

▼〈産経課、農業委員会〉列島改造論以降も都市化の波は南国市を大きく変えつつあるが、古米県下一の穀倉地帯であり将来も田園都市をめざしている

市をめぐらしている。農業の振興において南国市は語れません。都市化との調和のとれた土地規制をして優良農地を守り、これからは新しい複合経営をめざしたいと思

農家人口は減少し、個別農家の規模は機械化により拡大しているが、もうこのあたりが限界のようです。これからは「新しい農業の智慧」をさくらなければならぬでしょう。

新しい稲作転換がはじまっていますが、市としてこれ以上の米の減反は絶対うけない方針です。国は減反というよりも、ほかにいくらかでもやるべきことがあるのではない

▼〈市農協〉水田再編対策など、確かに農政めきでは農業を語れません。農家所得の減少によって農

協の経営も苦しくなつていきます。まず国は、すべての農産物価格の保障をすべきである。農業を続けていこうという意欲をいかに農家にもたすかを、農政担当者は第一に考えなければならぬと思

▼次に若い農業者のみさんのご意見をお聞かせください。

▼国の農業行政には不信感を抱き期待していません。農政がかかわるたびに農家が苦しめられていま

す。個々の農家の希望は、国の制度より手前に大部分ふりかけられていると思うので、そのこぼれた多くの農家を、身近な市役所や市農協が地域にあつた経営ができるよう農家といっしょになつて考えてほしいと思

農業のよさを自分なりにみつめて就業したが、一番苦しいことは

収入が少ないことです。

▼要するに各家庭の経営が安定すればそれでいいのですが、そんな農家はほとんどないでしょう。苦しい責任は、農家にもあります。例えば、生産物の価格は農家がどうがんばつても決定できない。これは農家にとって一番悲しむべきことです。

▼農政のことはわからないが、私たちが毎日している農業と、今の水田再編対策による米の減反は相反するものだと思います。農政と農作業がしっくり結びつくようなことを考えてもらいたいと思

す。米をやめて何を代わりに栽培したらいいか、その選択を農家のみにさせ、価格の保障はしないというのでは、農政不信も当然のことではないでしょうか。

▼若い者が集まっても農政のことまで議論を振りまげない。「もう文句をいって仕方がない」というあきらめがあるようです。それよりも、生産コストを低めたり、増産技術といった末端的な解決策の探求に終つてしまつて現状です。

▼「農政」に対しては、大変きびしいご意見をお聞きしました。関係各機関は、この言葉を今後の指導、援助の参考にしていただき、田園都市・南国市づくりをお願

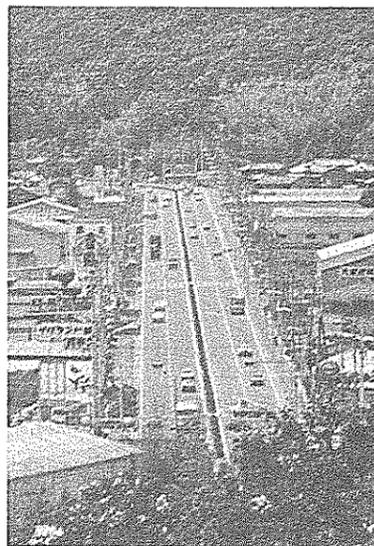
激変が続いている「農業」、一市の基幹産業である農業を、市政のなかにもどのように位置づけていくか、若い担い手がどのように考えているか。

このほど、『農業のゆくえ』と題して、関係者や農業後継者のみなさんにお集まり願つて、農政問題や農業青年の結婚問題について話し合つていただきました。

出席者

- ▷川村一成(上倉)
- ▷徳橋昭俊(久礼田)
- ▷遠藤由加利(国府)
- ▷小松正人(日章)
- ▷前田説三(十市)
- ▷農業改良普及所
- ▷南国市農協
- ▷市役所農業委員会
- ▷市役所産業経済課
- ▷広報委員

道路を守る月間



8月は「道路を守る月間」です。道路を常に広く、美しく、安全に使っていくために、期間中はもちろん、今後とも次のようなことについて、みなさんのご協力をお願いします。

——道路を広く使用するために——
道路はみんなのものです。広く正しく使用するためには、道路に物を置かないようにしましょう。車道や歩道ばかりでなく、法面にも無断で置かないでください。

——道路を正しく使用するために——
道路を美しく快適に使用するためには、なによりもまず汚さないことが大切です。自動車の積荷の飛散、走行中や一時停止中に車からのビン・カンなどの投げ捨ては、道路の汚損だけでなく、他の通行者（車）や沿道の民家や田畑にも飛び込み大変危険なことです。

また、道路の雨水排水溝（側溝）に下水処理をしないようお願いいたします。

——道路を安全に使用するために——
防災工事や、歩道工事、ガードレール、反射器材の取付、照明灯や各種標識の設置など、いろいろの安全対策を行っています。これらがその効力を有効に発揮できるように、みなさんのご協力をお願いします。

《建設省土佐国道工事事務所》

第11回 市民賞

市民のなかから

推せんしてください

ことしも十一月三日、文化の日、市民賞の表彰を行います。

広く市民のなかからかかれた篤行者を推せんしてください。

▽市民賞の対象は……

本市の市民または市外在住者で本市に關係のある個人または団体・産業・教育・文化・政治・社会労働・その他公共の福祉に寄与し、その行為がとくにすぐれた模範となるもの。またとくに功績のあったものを表彰します。

ただし、法令その他の規定により表彰された事績はのぞきます。

▽市民の推せん……

市民賞は、市民の推せんする候

補者のなかから、選考委員会に於て決定します。

▽しめきりは……

九月二十日（水）までです。

▽推せん書は……

企画財政課秘書係または各支所にあります。

ご協力ありがとう

赤い羽根共同募金 歳末たすけあい

▽五十二年度 赤い羽根共同募金は、南國市関係で四百九十五万四千八百二十円が寄せられ、三百九十六万八千四百五十一円が南國市へ配分されました。

これは、市内十七地区の社会福祉協議会活動、市社会福祉協議会が行う婦人児童福祉、老人福祉、保健衛生事業などに使われます。

▽五十二年度、歳末たすけあいは、南國市関係で二十三万二千六百十四円の募金が寄せられ、長期入院患者、母子世帯、在宅身障者、福祉施設などへ届けられました。

市民のみなさん、ご協力ありがとうございました。今年も、ご協力をよろしくお願いいたします。

【社会福祉協議会】

みんなの街です。美しく
吸いがらの投げ捨てはやめましょう。



吸わない人への思いやり
大切なエチケットです。

詩吟サークルへ参加を

南國市中央公民館において、文化活動として吟詠が発足したのが昭和四十六年から、その後四十九年に詩舞が加わりはや七年間続けられています。当初より参加された方々は立派な吟詠家として、現在市内各地で活動しておられます。

呼んでいることは事実です。漢詩は、古代中国人の最も人間的な叫びや感動を芸術的に表現したものであり、高い知性と豊かな情緒の結晶であり、古典文学の精華であります。我が国においても江戸時代中期から著しく漢字が盛んになり、末期から明治にかけて空前絶後の隆盛を見るに至りました。多くの有名な学者により不朽の名詩名作が数多く生まれ、我

我の心を強くゆさぶる名詩ばかりであり貴い文化遺産でもあります。このような高い知性と豊かな情緒の結晶である漢詩を解説し、吟唱することによりみずから人の心を豊かに純化し情操を深め人間性を高めていくのではあるまいか。

あると思う。働く明日の源動力として、また情操と知性を養うためにも、文化活動として現在も続いている中央公民館の詩吟サークルに老若男女を問わず、多数の方々の参加をおすすめします。

各地区公民館、部落公民館において詩吟愛好者のグループができればご指導致しますので、中央公民館まで申込みください。各地区において多くの詩吟愛好者グループの結成を望みます。

夏は人が多く、旅行の機会も多いうえ、暑さで気持ちがゆるみがちになります。このすきに乘じて、スリや置き引き、いやがらせなどの犯罪が多くなり、被害も出ています。みなさんは次のことに注意されますようお願いします。

■荷物を置いたまま、買い物や便所に行かないこと。

■上着に貴重品を入れて窓ぎわにかけないこと。

■混雑する場所にいる時や両手で荷物を持っている時は、特に注意してください。

■夜間の列車での女性の極端な服装は犯罪化するおそれがあります。

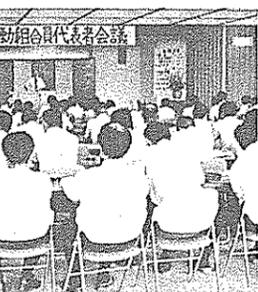


夏の犯罪防止に

ご協力を

協力して協同活動の強化を

市農協、組合員代表者会議



農協と組合員が協力して協同活動の強化を。南國市農協（島井武義組合長）組合員七千人による「南國市農協協同活動組合員代表者会議」が、七月二十四日、市農協会館に生産農家など約九十人の地域各層の代表者を集めて開かれました。

会では、島井組合長が「農業をとりまく課題は山積みしている。この解決のためには、話し合い、がどうしても必要である。農協の原点である『協同活動』も、この話し合いから出発しなければならぬ。合併六年を経過し、諸施設

出席者はこのあと、①地域農業の見直しと所得の向上②健康な生活活動③健全な農協経営の三分科会に分かれて討議し、全体会へ次のことが報告、確認されました。

▽所得向上のため、生産物の有利販売をめざそう。生産コストを下げるためあらゆる創意、工夫をしよう。

▽機械の共同購入、共同利用で過剰投資を防ごう。

▽地域にあった作目を育成しよう。

▽地域が都市化し、農業の環境は悪くなっている。地域の人間関係

をよくしなければますます農業はやりにくくなる。

▽営農指導員のより一層の質の向上を望む。

▽新しい米の生産調整については関係者が一体となって、農家に有利になるよう取り組もう。

▽地域の生活を見直し、昔のよさを復活させよう。

消費の実体を把握し、無駄をばいいて、健康診断や食生活の改善を図ろう。

▽健全な農協を経営するためにはまず農家をとりにまく地域が豊かにならなければならない。

地域と農協をもっともっと近づける必要がある。農協からの情報をもっと多く、支所だよりも必要だろう。

もし挙動不審な者を見かけた時や「スリ」「いやがらせ」などの被害にあった時は、ためらわず、すぐに鉄道公安職員や車掌、駅の職員にお知らせください。

【国鉄後免駅】

福祉手当の支給額が改正されました

在宅重度障害者を対象とした福祉手当の支給額が八月に改正されました。改正手当額は、月額六千二百五十円（現行五千五百円）です。

また、福祉手当の所得制限限度額も次のとおり改正されました。前年の所得が、ここに定められた額以上の場合は福祉手当が一年間支給停止となります。（所得税法に定める老人扶養親族がいる場合は、一人につき六万円加算されます。）

扶養親族等の数	障害者本人(円)	扶養義務者等(円)
0人	900,000	5,094,000
1人	1,250,000	5,343,000
2人	1,540,000	5,556,000
3人	1,830,000	5,769,000
4人	2,120,000	5,982,000
5人	2,410,000	6,195,000

また、受給者が次のいずれかに該当する時は福祉手当がもらえなくなりますので、すみやかに市役

運転マナー

- (1) 運転に適した服装
- (2) むやみに進路を変えない
- (3) 車はできるだけまっすぐ走るのが安全です。割込みや追い越しのチャンスをとらなくて、むやみにジグザグ運転をすること
- (4) は、他の交通の妨害となるだけでなく、事故の原因になりますのでやめましょう。
- (5) 交通の流れに順応した運転を車の通行は音楽のように、それぞれの時と場合によって一定のテンポで流れています。上手

交通安全Xマナー...南国警察署

な運転のコツは、交通の流れのテンポに合わせて運転するという事です。速度が「はやすぎる」と前車を追い越すことになり、「おそすぎる」と後車が追い越しをかけてきます。このように追い越しがひんぱんに行われるようになると、交通の流れが乱れて事故発生の危険性が増すこととなります。

エンジンの調子が悪くて他の車より遅い速度で走るときは道路側端を走り、常に他車の進行を妨げないように心がけることが必要です。

(4) むやみに警音器を鳴らさない
前の車の発進を促したり、知人のあいさつがわりや、優先権を主張して警音器で他の車を避けさせるなど、むやみに鳴らすことは絶対にやめましょう。警音器の乱用は、単にそうぞうしいだけでなく、他の運転者をいらいらさせ、また危険防止のための使用効果を減らすこととなります。

(5) 合図は早目にはつきりと
合図のしかたについては、法規に定められていますが、ただ合図をすればよいというものではありません。場合によっては、一部の車にだけしか見えないことがありますが、手で併用した合図も必要です。

「ミス南国」を募集

南国市観光協会（沢村武一会長）では、「ミス南国」の美人コンテストを行うことになり、次の要領で広く市民より募集することになりました。

- ▽応募資格・高校卒業以上で満十八歳～二十五歳、市内在住の健康な未婚の女性。
- ▽応募方法・履歴書に身長・体重・バスト・ウエスト・ヒップを記入のうえ、手形写真添付する。
- ▽応募締め切り・九月三十日(日)
- ▽応募場所・市役所内南国市観光協会（電話21111）
- ▽第一選考・十月三日(火)書類審査
- ▽第二選考・十月十五日(日)面接
- ▽発表・十月二十日(金)
- ▽条件・観光事業にむこう一年間随時出務していただきます。
- ▽募集・ミス南国一名、準ミス南国二名。以上三名には表彰状、ロワイヤルが授与されます。

お気軽にどしどし応募ください。

今月の納税
県・市民税（2期分）の納期限は8月31日です

善意の箱

このほど、里改田の光富雅美さんから、亡くなられたお父さん、貞重さんの香典返し三十万円が善意銀行へ届けられました。老人福祉などへ使わせていただきます。どうもありがとうございました。

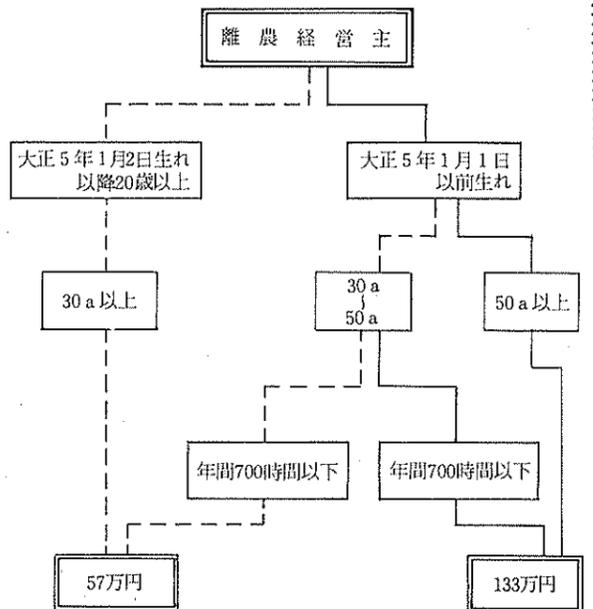
農業委員会シリーズ ③ 離農給付金制度について

シリーズ①②では農業者年金制度について説明しましたが、この制度に加入できなかった人たちのために関連した制度として、農業をやめた場合に百三十三万円、五十七万円を一括して給付される「離農給付金制度」について説明します。

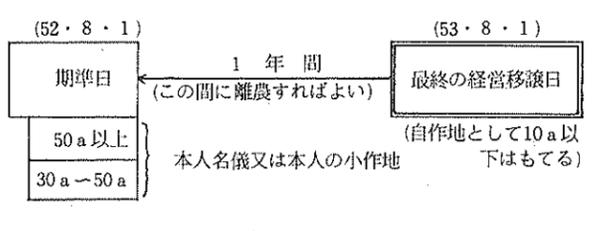
この制度は、農業者年金に加入できない大正五年一月一日以前に生まれた人、および大正五年一月二日以降に生まれた人で国民年金以外の年金に加入しているために農業者年金に加入できない人たちが対象に、農業者年金制度の補助的措置として設けられたものです。

① 離農日の一年前の日（「基準日」という）、② 市街化区域以外における三〇ア（本人名義、または未相続分農地および農地法による小作地面積の合計、以下面積については同じ）以上の自作地において、③ 五年以上、農業に従事してきた経営主が、④ 一〇ア以内の自作地を残して（自作地を残さなくてもよい）、⑤ 適格な第三者に、⑥ 農地として、⑦ 経営移譲したときに、⑧ 離農日から三ヵ月

1. 離農給付金の模式図



2. 適格な離農の時期の例



五〇ア以上の人には百三十三万円、三〇～五〇アの人には五十七万円（労働時間によっては百三十三万円）が給付されます。

② 大正五年一月二日以前に生まれた人で、三〇ア以上の経営農地が経営移譲すれば五十七万円が給付されます。

③ とくに農業者が、①の高齢者である場合、②では兼業のため耕作が難しいなどのために第三者に小作に出す場合、に該当します。（現在は、農地法を通じた小作は借主に耕作権は全くなく、期間が満了すれば地主にそっくり返って

身障者の訓練生募集

身体の不自由な人たちが、その能力にあった専門的な知識や技能を身につけて社会復帰をしていく訓練校の生徒を募集しています。

- 〈広島身体障害者職業訓練校〉
- ▽募集人員は、電子機器・縫製機械整備・洋裁・洋服・機械製図・表具・義肢装具・一般事務など合計七十八人です。
- ▽受付は、五十三年七月十日から九月三十日まで。
- ▽入校日は、五十三年十月四日、訓練期間は一年です。

訓練生には、授業料の無料や手当支給の制度など、数々の特典があります。

〈国立神戸視力障害センター〉

- ▽募集人員は、あん摩・マッサージ・指圧・はり・きゅう科の五年課程二十人、三年課程二十人、三年編入欠員の場合若十名。
- ▽入所資格は、視力障害による身体障害者の交付を受けている人で、十五歳以上の男女。
- ▽受付は、毎年四月から十一月末日まで、入所は四月上旬予定です。

一両訓練校の入所については、市役所の福祉事務所社会係にご相談ください。

日	衛生行事	日	衛生行事
21(月)	不燃物の収集(野田)	1(金)	不燃物の収集(立田)
22(火)	不燃物の収集(笠ノ川、八幡、小運、定林寺、滝本、 蒲原)	2(土)	不燃物の収集(田村)
23(水)	不燃物の収集(中島町、沖、山島、吉田、常通寺島、 江村、小笠)	③(日)	休日在宅医・谷医院(片山) 5-8335
24(木)	不燃物の収集(植田、久礼田) 資源ゴミ(金属類)の収集・物部、稲生、天塚	4(月)	不燃物の収集(十市南部)
25(金)	愛の献血・10:00~11:30 南国市役所 1:30~3:30 入交産業 長岡西部乳児検診・1:30~2:00 中央福祉館(生後2ヵ月~1年) 不燃物の収集(植野、領石)	5(火)	不燃物の収集(里改田、片山)
26(土)	不燃物の収集(瓶岩、上倉)	6(水)	不燃物の収集(浜改田)
④(日)	休日在宅医・山本医院(後免) 4-2545	7(木)	不燃物の収集(前浜、下島、久枝) 資源ゴミ(金属類)の収集・野田、後免、長岡
28(月)	機能訓練相談・9:00~3:00 市役所3階医務室 不燃物の収集(国府、岩村)	8(金)	不燃物の収集(山崎、八木、田井、関、竹中、西野々、 住吉野、伊達野、南海学園)
29(火)	日章乳児検診・1:30~2:00 日章保健婦室 (生後2ヵ月~1年2ヵ月) 不燃物の収集(十市北部)	9(土)	不燃物の収集(篠原、明見)
30(水)		⑩(日)	休日在宅医・秦泉寺内科(大浦) 3-3928
31(木)	長岡東部乳児検診・1:30~2:00 東部公民館 (生後2ヵ月~1年)		

7月の交通事故

	件数	死者	傷者
7月の事故	34件	4人	47人
昨年の7月	24件	1人	30人
ことしの累計	161件	8人	229人

交通事故は110番へ

火災と救急

	火災件数	被害額	救急件数
7月の件数	3件	312万円	102件
昨年の7月	2件	80万円	88件
ことしの累計	12件	2,513万円	530件

火災と救急は119番へ